

平成30年度さいたま市認知症介護基礎研修募集要項

1 目的

介護保険施設・事業所等に従事する介護職員等に対して、認知症介護に関する基礎的な知識及び技術を修得するための研修を実施し、チームアプローチに参画する一員として基礎的なサービス提供を行うことができるようにすることを目的とします。

2 実施主体

さいたま市

3 研修日程及び会場

回	日時（予定）	会場
第1回	平成30年10月19日（金） 9時20分～17時00分	浦和コミュニティセンター第15集会室 （さいたま市浦和区東高砂町11-1 9階）
第2回	平成30年11月16日（金） 9時20分～17時00分	浦和コミュニティセンター第15集会室 （さいたま市浦和区東高砂町11-1 9階）

4 研修対象者

さいたま市内の介護保険施設・事業所に従事する介護職員等で、認知症介護実践者研修の未修了者とします。

5 募集人員

第1回 100名

第2回 100名

（申込多数の場合は抽選）

6 研修講師

さいたま市認知症介護指導者

7 受講料

無料（ただし、研修テキストは各自購入）

8 指定テキスト

受講に際しては、下記を参考に、各自でテキストを購入してください。テキストが無い状態での受講はできません。

テキスト名：認知症介護基礎研修標準テキスト（監修 認知症介護研究・研修センター）

定 価：1,080円（消費税込み）

出 版 社：株式会社ワールドプランニング

※ 購入については、出版社Webサイト、一般書店での注文又はインターネット通販サイト等を御確認ください。

9 研修内容

別紙「さいたま市認知症介護基礎研修標準カリキュラム」を参照してください。

10 申込方法（電子申請）

以下のURLにアクセスをして申し込みをしてください。

申込時に、受講を希望する回を、第1希望、第2希望まで御記入いただきます。

※ 入力に誤りがないよう御注意ください。

【申込先URL】

http://s-kantan.jp/city-saitama-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8302

【市トップページからアクセスする場合】

- ・さいたま市トップページの黄色い検索バーで、「認知症介護基礎研修」で検索してください。

【受付期間】

- ・申込開始日 平成30年 9月22日（土）
 - ・申込締切日 平成30年10月 5日（金）
- ※第1回、第2回ともに上記期間での受付となります。

1.1 受講決定

申込締め切り後、全申込者に対して受講可否通知を郵送いたします。

※申し込みが多数の場合は、抽選により受講者を決定させていただきます。

※申し込み状況により、第2希望の回を御受講いただく場合がありますので御了承ください。

1.2 その他

- (1) 本研修の受講には指定テキストが必要です。研修当日までに各自で御用意ください。テキストが無い状態での受講はできません。
- (2) 研修修了者にさいたま市長名の修了証書を交付します。
- (3) 全カリキュラムを受講できることが参加の条件となります。遅刻・早退が生じた場合は、原則として修了証書の交付はできません。
- (4) 受講中、以下のような行為が見受けられる場合や、研修指導者の注意に従わない場合には、受講を取り消すか、または修了を認めない場合があります。
 - ①他の受講者、研修会場、実習施設に迷惑をかける行為
 - ②研修の円滑な実施を妨げるような行為
 - ③研修態度が好ましくない場合
(携帯電話の使用、ガムを噛む、研修に関係のない行為、居眠り等)
- (5) 駐車場の確保はしておりませんので、研修会場への来場は公共交通機関を御利用ください。
- (6) 受講決定後、やむを得ない事情により参加ができなくなった場合は、速やかに御連絡ください。

さいたま市認知症介護基礎研修標準カリキュラム

講義・演習6時間（360分）

科目	目的	内容	時間数	区分
(1) 認知症の人の理解と対応の基本	認知症の人を取り巻く現状、症状に関する基礎的な知識を学び、認知症ケアの基礎的な技術に関する知識を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の人を取り巻く現状 ・ 認知症の人を理解するために必要な基礎的知識 ・ 具体的なケアを提供する時の判断基準となる考え方 ・ 認知症ケアの基礎的技術に関する知識 	180分	講義
(2) 認知症ケアの実践上の留意点	認知症ケアの実践を行うために必要な方法について、事例演習を通じて、背景や具体的な根拠を把握の上、ケアやコミュニケーションの内容を検討する。 自事業所の状況や自身のこれまでのケアを振り返り、認知症の人への対応方法を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の人との基本的なコミュニケーションの方法 ・ 不適切なケアの理解と回避方法 ・ 病態・症状等を理解したケアの選択 ・ 行動・心理症状（BPSD）を理解したケアの選択と工夫 ・ 自事業所の状況や自身のこれまでのケアの振り返り 	180分	演習